



福岡市議会議員【東区】

としのり おちいし俊則

市議会報告
vol.3 2012年新春

〒811-0204 福岡市東区奈多1-10-12 TEL 092-606-4541 FAX 092-606-6878
http://www.ochiishi.jp/ e-mail info@ochiishi.jp

新年明けましておめでとうございます。

昨年3月11日の東日本大震災・津波、そして東京電力福島第一原発事故により、今なお多くの人々が苦しんでいます。被災地の皆さまに心を寄せ、一日も早い復旧・復興を願いながら、今年こそ災害のない穏やかな年である事を願ってやみません。

さて、皆さまのお力添えとご支援により、福岡市議会に送り出さいただき、8ヶ月が経過しました。

第3回福岡市議会(6月17日～27日)では、厳しい雇用情勢の下、懸命に就職活動をしている教え子たちの姿を思い浮かべながら、中学校での職場体験学習の課題を含め、本市の「若者への就労支援」について、質問に立ちました。

また、決算特別委員会(10月11日～26日)では、「学校教育の充実」「若者の就労支援」「松くい虫対策」の3点について質問をし、市当局から前向きな回答をえることができました。



12月議会

第5回福岡市議会(12月定例会)は12月13日から開会され、松くい虫対策事業や港湾整備事業、都心のにぎわいづくり関連費用等を含む約36億9千万円の一般会計補正予算案等、66議案を可決し21日に閉会しました。

私は下記2点の項目について質問に立ちました。

●「交通施設(駅)のバリアフリー対策」

東区は、西鉄三苦駅やJR和白駅を含め5駅が未だバリアフリー化が済んでいません。昨年3月、国段階で「高齢者、障がい者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」(バリアフリー新法)の基本方針が改正されたことを受け、福岡市はどのような施策方針なのかを問いました。

保健福祉局からは「本年度を目途に策定する。その際、高齢者等の団体や交通事業者等の参加のもと、重点整備地区の検討や対象施設の拡大など、より一層のバリアフリー化を推進する」との答弁をえました。

●「教職員のメンタルヘルス対策」

教職員が心身ともに健康な状態であることが、子どもたちの教育力向上につながるという観点から教職員のメンタルヘルス対策の強化について要望しました。

今後とも、地域の皆さまのお声を市政に届け「笑顔があふれるまち」づくりに向けて行動してまいります。

これまで以上のご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

寒さが一段と厳しくなります。どうぞご自愛ください。そして、この1年が皆さまにとりまして幸多き希望あふれる年でありますよう祈念申し上げます。

笑顔をつくる。

福岡市議会議員(東区)おちいし俊則

決算特別委員会

2011年10月11日～26日

昨年10月11日から開催された福岡市決算特別委員会は、2010年度(平成22年度)の一般会計や特別会計(18会計)の決算議案計23件を原案通り認定することを可決し26日に閉会しました。

私は、社民・市政クラブ福岡市議団を代表し、学校教育の充実の観点から、特に「小学校における少人数学級の推進」「一部教科担任制の充実」「スクールソーシャルワーカーの増員」、そして、「若者の就労支援」及び「松くい虫対策」について質問にたちました。

小学校における少人数学級の推進について

[質問の主な内容]

福岡市では小学校1年生から4年生まで、また学校選択制ではありますが、中学校1年生でも少人数学級(35人以下学級)が実施され、その効果は大です。

しかし、本年度から新学習指導要領が本格実施となり、学習内容が大幅に増え、教科書のページ数も算数で33%増、理科では37%増となるなど、全ての教科等で今まで以上にきめ細やかな教育をおこなうためにも35人以下学級を小・中学校全学年で実施すべきではないか。

[教育長の答弁]

福岡市では、「新しいふくおかの教育計画」に則り、各学年の特性を踏まえて、小学校1～4年は少人数学級、小学校5・6年生は一部教科担任制及び少人数指導、中学校1年生は学校の選択による少人数学級、中学校2・3年生は少人数指導を実施している。今後とも児童生徒の確かな学力の向上に向け、指導のあり方の検討を行うとともに、現在、国において行われている少人数学級に関する議論の動向にも留意していく。

☺まずは文科省の「小学2年生の35人学級実施」を含めた2013年度概算要求が政府案としてどこまで反映されるのかを注視するとともに、福岡市における来年度の教育予算増を要求していかねばならないと考えます。

若者の就労支援について

[質問の主な内容]

厳しい雇用情勢の下、若者の就労支援事業は喫緊の課題である。福岡市では「若者相談窓口」を2年前に福岡商工会議所1階の「ジョブポータルふくおか」内に移転開設し、「若者自立支援事業」「会社合同説明会」「就活支援プラザ事業」をおこなっている。

中小企業が多い本市にとって、若者とのミスマッチを狭めるためにも、若者と中小企業の相互理解を促進する場である「会社合同説明会」への参加企業を増やすとともに内容の充実を更に図り強化していかねばならないと考えるが。

[経済振興局長の答弁]

2月の段階でまだ内定を得ていない4年生が特別応援採用コーナーを利用し就職ができ、経済的自立のスタートがきれたことは大変大きな意義をもつものと認識している。採用者数の増加への対応については、就職活動中の学生と地場企業とのマッチングの機会を増やすよう、出展費用の助成を行っている。

☺今後も若者就労支援施策の拡充を求めていきます。



△教育環境調査で小学校を訪問

😊 笑顔をつくる。



決算特別委員会とは

前年度の決算関係議案を認定すべきかどうか審査するために設置され、監査委員2人を除く議員全員で構成する特別委員会です。総会や、常任委員会と同じ構成の分科会を設けて、詳しく審査します。

松くい虫対策について

[質問の主な内容]

松くい虫による被害が急速に拡がっている。特に東区奈多、雁の巣、三苦地区ならびに西区の今津、西の浦地区では昨年に増して被害が大きく広がっている。過去3年間だけでも2万5千本近くの松が被害にあい伐倒されている。対策を急がなければそれだけ地域の住環境が悪化し、農作物に悪影響が出ることは必至。国や県の関係機関と連携を強化し薬剤の散布や被害木の早期撤去等を含めた抜本的な解決策を講じられるよう要望する。

[農林水産局長の答弁]

今後の防除対策については、昨年来拡大している被害の蔓延をくい止めるために、被害木の伐倒駆除と薬剤樹幹注入をこれから秋から冬にかけて実施していく。

実施にあたっては、国有林における被害が深刻であることをふまえ、国有林を所管する福岡森林管理署と連携をとりながら蔓延防止策を進めていきたいと考えている。

そのうえで、平成24年度以降については、さらに効率的な予算執行や予算確保に努めながら、防除対策を推進していく。

[高島市長の答弁]

海岸線に連なる白砂青松は、我が国の美しい原風景のひとつ。「日本の白砂青松100選」には、我が福岡市の「生の松原」と「海の中道」であることを知り、私も福岡市民として大変誇らしく思っている。これらの松林は先人たちが守り、育て、私たちに残していただいた貴重な財産であり、私たちは、この市



△伐倒駆除作業にボランティアとして参加(東区雁の巣松林)

民共有の財産をさらに次の世代に引き継いでいく責任がある。

そのため、私は、今後とも市民の住環境や保健・休養のための環境を守るとともに、これからも本市を訪れる内外のお客様に美しい風景を提供できるよう、松林を守る活動を行われている市民団体の皆様や関係機関などと連携をとりながら、松林保全や松くい虫防除対策に取り組んでいく所存である。

☺ 予算増も含め、国や県と連携し、早急に対応する答弁を引き出しました。



△決算特別委員会で質問



おちいし俊則 活動報告

2011年
7月~12月



【10月27日】九州大学伊都キャンパス視察(移転・跡地対策協議会)



【11月10日】大阪府吹田市の操車場跡地構想を視察



【10月6日】都市問題会議(鹿児島市)に出席



【7月22日】中国・重慶市人民対外友好協会の魏(ぎ)さん(右側)と両国の高齢者施設について意見交換



【10月16日】連合福岡ユニオンの定期大会で挨拶



【10月24日】最低賃金アップを訴える



【12月4日】大分県八丁原地熱発電所を視察

落石俊則 プロフィール

- ・1956年4月1日 福岡市東区奈多生まれ(55歳)
- ・1971年 和白中学校卒業
- ・1974年 福岡高等学校卒業
- ・1979年 福岡教育大学卒業
- ・1979~2006年27年間、福岡市内の小学校で教壇に立つ(和白東小、千代小、香椎浜小、東吉塚小、美和台小)
- 趣味/アウトドア(キャンプ、釣り)、ゴルフ(初心者)
- 家族/妻、子ども4人、母親の7人家族+猫1匹

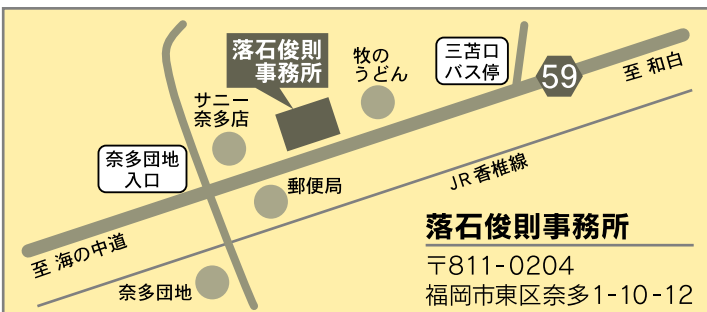
所属委員会・協議会等

- ◆第1委員会(総務企画局、市民局、財政局、市長室等)
- ◆交通対策特別委員会
- 九州大学移転・跡地対策協議会
- 東区保健所運営協議会
- 福岡市まちづくり研究会

弁護士による無料法律相談を行っています。

- 日時/毎月第4木曜日 17:00~19:00
- 場所/落石俊則事務所
- 弁護士/津留雅昭 ●市議会議員/落石俊則

※秘密厳守、お気軽にご相談ください。
※事前に電話でご予約ください。(092-606-4513)



【10月21日】国際反戦デーで自然エネルギー社会への転換を訴える

【12月8日】JR香椎駅にて



【9月18日】奈多植林会の下草刈り作業に参加



【9月19日】敬老祝賀会にて



【10月8日】保育園の運動会にて



【11月26日】「アベスパ福岡を支援する議員連盟」議員として選手を激励